

平成25年5月

ご寄付いただきました全国の皆様へ

岩手県吹奏楽連盟
会長 高橋廣至
理事長 佐藤清一

この度の大震災から2年2ヶ月の月日が過ぎました。この間、全国の皆様方から多くの義援金を頂戴するとともに、演奏活動などの面でも多数の支援を賜りましたこと、大変、感謝申し上げます。お陰様で連盟の事業や各団体の活動も滞りなく進んでいることを、ご報告申し上げます。ありがとうございました。

さて、新たな年の活動も始まりました。被災地域におきましては、災害公営住宅の建設が始まり、一部、仮設住宅からの移住も始まってはおりますが、すべて完了する見通しは未だに立っておりません。また、被害があった学校の再開も進んでおりますが、こちらも、そのほとんどが「仮設」であり本格的な復興などは、まさに「これから」です。いまだに震災当時の建物が撤去されずにそのまま残っている風景も特別なものではありません。日常の生活は、落ち着いた暮らしをしているものの、現実はまだまだ先の見えない不安を抱えて生活を送っております。

そのようななか、岩手県吹奏楽連盟では活動に不安を与えないよう、また、地域によって各団体が求める支援内容が異なるため、皆様からお預かりしました義援金を各団体に直接配分し資金面で各団体の活動を支えて参りました。

今後、本格的な復興計画が出され各団体の状況も否応なしに大きく変化することが予想されます。今年度も昨年度までと同様に主に活動資金として義援金を活用させていただく予定ですが、残念ながら必要だと思われる額にまだまだ達しておりません。被災地域の現状を踏まえ、その地域活動する人々の努力だけでは何ともならない現状をご認識いただき、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

（平成23年度分 ー昨年度総会での報告内容ー）

1. 岩手県吹奏楽連盟が頂いた義援金（平成24年3月31日現在）

①全日本吹奏楽連盟から東北吹奏楽連盟に寄託された義援金のうち岩手県吹奏楽連盟に配分された義援金

25, 268, 412円

（6月7日 ¥7,800,000- 7月7日 ¥3,900,000- 9月6日 ¥4,800,000-

11月8日 ¥3,600,000- 12月27日 ¥2,168,380- 3月29日 ¥3,000,032）

全日本吹奏楽連盟に開設していただいた義援金の口座から、東北吹奏楽連盟に寄託された義援金の3割を岩手県吹奏楽連盟がいただきました（平成23年5月21日開催の東北吹奏楽連盟第1回理事会で、宮城、岩手、福島が5：3：2の割合で配分することを決定）。

②岩手県吹奏楽連盟に直接送金頂きました義援金

11, 616, 714円

2. 岩手県吹奏楽連盟が頂いた義援金の配分

頂きました義援金は被災地域の団体（久慈支部、宮古支部、釜石支部、気仙支部所属の52団体）に、活動支援金・大会参加補助金として配分させて頂きました。

①活動支援金（被災状況・部員数に応じて配分） 14, 566, 000円

②大会参加補助金 3, 990, 000円

③楽器の支援に係わる修理・運送代など諸費用 300, 210円

総額 18, 856, 210円

3. 義援金残高 18, 028, 916円

(平成24年度分)

1. 岩手県吹奏楽連盟が頂いた義援金 (平成25年4月1日現在)

① 全日本吹奏楽連盟から東北吹奏楽連盟に寄託された義援金のうち岩手県吹奏楽連盟に配分された義援金

6, 270, 000円

(5月28日 ¥1,400,000- 7月23日 ¥1,060,000- 11月30日 ¥2,330,000-
平成25年4月1日 ¥1,480,000-)

*平成24年度は全日本吹奏楽連盟に開設していただいた義援金の口座から、2割を岩手県吹奏楽連盟がいただきました (配分比率は東北吹奏楽連盟理事会で決定)。

② 岩手県吹奏楽連盟に直接送金頂きました義援金

2, 882, 115円

2. 岩手県吹奏楽連盟が頂いた義援金の配分

頂きました義援金は被災地域の団体 (久慈支部、宮古支部、釜石支部、気仙支部所属の52団体) に、活動支援金・大会参加補助金として配分させて頂きました。

① 活動支援金 (被災状況・部員数に応じて配分) 10, 644, 000円

② 大会参加補助金 1, 990, 000円

③ 沿岸地区大会開催費用など 582, 483円

総額 13, 216, 483円

3. 義援金残高 13, 964, 548円

4. 今後の用途について

頂きました義援金の残金は、各団体への活動支援金などとして引き続き配分させていただく予定です。

●活動支援金の贈呈の様子

(第1次配分 平成23年6月14日(火))

岩手県立高田高等学校への贈呈
(避難先の旧大船渡農業高等学校校舎)



釜石市立釜石東中学校への贈呈
(避難先の釜石市立釜石中学校)



(第6次配分 平成23年12月23日)



釜石市民吹奏楽団への贈呈

(全日本アンサンブルコンテスト釜石支部大会会場となった
大槌町城山公園体育館にて)

●被災地の状況 (平成23年12月18日・23日撮影)



←宮古市田老町

(宮古市立田老第一中学校)

津波で校舎1階が浸水しました。現在はここで授業を行っています。手前の住宅(商店)などは、すべて流されました。生徒や付近住民は校舎裏手の山に逃げ、避難しました。



大槌町(中心街)→
(城山公園体育館から撮影)

堤防の向こう側には、まだ、がれきが残っています。奥の海から津波が襲い、写真に見えている建物はほぼ、すべて水没しました。町の中心地は地盤が沈下し水が引かない状態が続いています。震災後の風景とほとんど変わっていません。

全日本アンサンブルコンテスト岩手県大会釜石支部大会が行われました、城山公園体育館の駐車場から撮影しました。

←全日本アンサンブルコンテスト岩手県大会釜石支部大会(城山公園体育館)



12月23日に行われ、ほぼ例年通りの団体が出場しました。

会場は高台にあり、震災当日は多くの住民が避難し、7月中旬まで避難所として多くの方々がここで生活をしていました。

●平成25年5月10日（2年2ヶ月後）の被災地の様子

山田町細浦



山田町織笠



大槌町吉里吉里



大槌町吉里吉里



大槌町吉里吉里



大槌町吉里吉里



大槌町 大槌川河口 JR 山田線橋脚



大槌町 JR 大槌駅前付近



大槌町市街地



大槌町市街地



釜石市鶴住居 JR 山田線鶴住居駅



釜石市鶴住居 駅前



釜石市鵜住居地区 仮設商店



釜石市鵜住居地区 仮設商店



釜石市鵜住居地区 仮設商店



釜石市鵜住居小学校仮設校舎



釜石東中学校 仮設校舎



釜石東中学校 仮設校舎

